

令和8年度 中学部 1年（訪問 II 課程C） 国語 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35			絵本・電子絵本・パネルシアター 等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)日常生活に必要なあいさつなどの身近な言葉に慣れるとともに、絵本などをとおしていろいろな言葉に触れることができるようにする。(小国語1段階) (思判表力)言葉による関わり、触れられることによる関わりを受け止めたりする力を養い日常生活における人との関わりの中で、自分の思いを持ち、伝えることができるようにする。(小国語1段階) (学・人)言葉で表される音の良さを心地よく思えるとともに、それに対して応じようとする態度を養う。(小国語1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 ～ 3 学期	10	「返事をしよう」「先生とお話しよう」「気持ちを表現しよう」 教師の言葉かけを聞き、言葉が事物の内容を表していることを感じる。言葉かけに対してそれぞれの方法で表出する (年間を通して行う)	(知及技)先生の話しかけに気づくことができる。 (思判表力)話しかけられたことに対して身体の動きや心拍の変化など、自分の方法で答えることができる。 (学・人)話しかけられることで覚醒することができる。	「今日のできごと・天気・方向を表す言葉、季節について」 ○学校のお話、天気の確認、季節の花や生き物紹介、左右上下などボディイメージにつながる話	(知・技)先生の話しかけに気づくことができる。 (思・判・表)話しかけられたことに対して身体の動きや心拍の変化など、自分の方法で答えることができる。 (主学)話しかけられることで覚醒することができる。
	25	「季節の言葉・物語」「いろいろな音や言葉を聞こう」 言葉のもつ音やリズムに触れたり、絵本の読み聞かせを聞くなどして親しむこと (年間を通して行う)	(知及技)絵本や動画に気づき興味を持てるようにする。 (思判表力)絵本や動画に視線を向けたり読み聞かせの音に身体の動きや心拍の変化等で反応することができる。 (学・人)読み聞かせの声や動画の音を聞くと覚醒できる。	「ちょうちょうひらひら」「エイサー太鼓でちむどんどん」 ほか ○同じ音や言い回しが楽しい本を読み聞かせしたり電子絵本などで見るなどする	(知・技)絵本や動画に顔や視線を向けて見ることができる。 (思・判・表)読み聞かせの声や動画の音に表情や手足の動きで気づいたことを表現できる。 (主学)声や音を聞くことで覚醒が促されて授業に参加できる。
留意点 引継ぎ等		生徒の体調などに応じて、柔軟に教材選択をしながら授業を行う。			

令和8年度 中学部 1年（訪問Ⅱ課程C） 数学 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
10			お天気カード・うちわ・傘・ライト・iPad、スイッチ教材等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)身の回りのものに気づき、受け入れることができる。(小算数1段階A) (思判表力)身の回りにあるものに注意を向け、ある・なしについて関心をもって関わる力を養う。(小算数1段階A) (学・人)身の回りにあるものに気づき、その存在に関心をもって取り組もうとする態度を養う。(小算数1段階A)
------	---

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 ～ 3 学期	10	「なにがあるかな」 ある・ないを見つけよう (光るおもちゃやiPad、スイッチ遊び) 「一緒に数えてみよう」一 緒に数えることで数に親し む (年間を通して扱う)	(知及技) 先生が提示する 光や風、物、数に対して、 注意を向けようとしてい る。 (思判表力)先生が提示する 光や風、物、数に対して繰 り返し応じることができる。 (学・人)身の回りにあるも のに気づくこと、先生と関 わることに反応が見られ る。	「ある・ないに気付 く」 ○光を感じる (お天気スイッチや 光るおもちゃなど) ○揺れる・回る・風 を感じるなどの変化 に意識を向ける (うちわ・傘・小型 扇風機) ○聞こえる音に耳を かたむける(スイッ チ教材、音の出る教 材)	(知・技) 先生が提示するものに対し て、表情や体の動き、心拍の変化で反 応することができる。 (思・判・表)先生が提示するものに対し て、繰り返し反応することができる。 また、光が消えた時や風が止まった時 に反応が現れる。 (主学)身の回りのものに表情や体の動 き、心拍の変化で応じることができ る。また先生が何かを提示することに 対して期待や緊張を示す。

留意点 引継ぎ等	生徒の体調などに応じて、柔軟に教材選択をしながら授業を行う。				
-------------	--------------------------------	--	--	--	--

令和8年度 中学部 1年（訪問Ⅱ課程C） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
15			iPad、トライアングル、カスタネット、ツリーチャイムなど楽器類

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)音や音楽に注意を向けて気づき、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽作りにつながる技能を身に付ける。(小1段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に関心や興味をもって聴くことができる。(小1段階) (学・人)教師と一緒に音楽活動する楽しさを感じることができる。(小1段階)
------	---

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 ～ 3 学期	10	身近な音、音楽や季節、行事の歌に親しもう (年間を通して扱う)	(知及技) 音や音楽に気づき、自分なりに表そうとする。 (思判表力) 音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもつ。 (学・人) 音楽活動を教師と一緒に楽しむ。	○授業開始の音や合図、始まり、終わりの歌など ○季節に関する曲 「はるがきた」「うみ」 「やきいもぐーちーぱー」「もちつき」 他 ○行事の歌など	(知・技) 音や音楽に気づき、自分なりに表そうとしている。 (思・判・表) 音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもっている。 (主学) 音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
	5	色々な楽器の音色を聴こう 触ってみよう (年間を通して扱う)	(知及技) 身近な人の演奏に触れ好きな音色や楽器の音を見付ける。 (思判表力) 演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴く。 (学・人) 音楽活動を教師と一緒に楽しむ。	○持ち運びのできる小物楽器など ○楽器の絵本などを通して、音色を聴く、楽器に触れる	(知・技) 好きな音色や楽器の音を見付け、自分なりに表そうとしている。 (思・判・表) 演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴いている。 (主学) 音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。
留意点 引継ぎ等		生徒の体調などに応じて、柔軟に教材選択をしながら授業を行う。			

令和8年度 中学部 1年（訪問Ⅱ課程C） 美術 年間指導計画

単位数 ／ 配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
10			色紙・布・絵の具・毛糸・葉・石・絵筆・スタンプなど

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)いろんな素材の形・線・色・触った感じなどに気づくことができる。(小図工1段階 共通事項ア) (思判表力)いろんな素材に触れながら、表したいことを思いついたり、作品を見たりできるようにする。(小図工1段階Aア〔ア〕〔イ〕) (学・人)すすんで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色に関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小図工1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 ～ 3 学期	10	「いろんな色と感触を楽しもう」「どんな道具が使えるかな」「描いてみよう」 (年間を通して扱う)	(知及技)手など体の一部に何か触れる体験をする。支援を受け入れながら道具を使って見る。 (思判表力)手など体の一部に何か触れたことに気付いて、表情や身体の動き、心拍数の変化で表現することができる。 (学・人)いろいろな素材や道具に触れることに慣れ、触れることに期待することができる。	○いろいろな素材や道具に触れる(色紙・布・絵の具・毛糸・葉・石などの素材や、絵筆やスタンプなどの道具)	(知・技)いろいろな素材や道具に触れることを受け入れて活動できる。 (思・判・表)手や体の一部に何か触れたことで覚醒が促されたり、動かせる体の部分で応じることができる。 (主学)素材に触れることを繰り返しても驚いたり不快な様子がない。また、素材や作品に触れたり、言葉かけに反応が見られる。

留意点 引継ぎ等	生徒の体調などに応じて、柔軟に教材選択をしながら授業を行う。
-------------	--------------------------------

令和8年度 中学部 1年（訪問Ⅱ課程C） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	児童生徒		担当者	教科書／副教材	
4				絵本、ふれあいたいそう音源、動植物（病棟への持ち込みができない物に関してはそれを模した物）、iPad、音声教材など	
年間目標		○人と関わる心地よさを感じ取り、人と関わろうとする意欲をもつ。			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 ～ 3 学期	4	色々な人との関わり	・身近な大人と関わる心地よさを感じ、安心感を持って過ごすことができる	制作活動・ふれあい体操など教師と関わること	・教師との関わりを受け入れ、リラックスした状態で活動に参加している。
		感謝の気持ち	・身近な人に感謝の気持ちを伝えることができる	母の日、父の日、勤労感謝の日のプレゼント制作	・教師の話や絵本の読み聞かせを聞き、教師と一緒にプレゼント制作に取り組むことができる。
		自然にふれてみよう	・身近な自然（植物等）に触れたり、画像や効果音、自然物を模した物に触れることで、自然を感じることができる	身近な動植物を見たり香りを嗅いだり触れたり（あるいは疑似体験）すること	・身近な動植物に触れ、（直接触れることが難しい場合は、模した道具や音、画像等で）その感触や匂い等に対して注意を向けようとする。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部 1年（訪問Ⅱ課程C） 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
6			iPad等情報機器

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) ・基本的な生活習慣、学校生活の決まり、社会生活におけるルールを理解し、参加することができる。 (思判表力) ・様々な集団活動において、教師や友人と関わることができる。 (学・人) ・教師や友人との関わりや行事の参加を通して集団での活動を心地よく感じ、よりよい人間関係を築こうとしたりすることができる。 ※動画視聴・リモート参加・スクーリングで参加			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 ～ 3 学期	6	新入生を迎える会	・教師や友達と一緒に高等部の仲間と親睦を深めることができる。	・各グループの紹介 ・新しい先生の紹介 ・ゲーム	・情報機器を活用して、教師と一緒に自己紹介をしたり、ゲームに参加し親睦を深めようとしている。
		交流学习	・同年代の児童生徒と楽しい時間を共有する	・他校の生徒とのふれあい（ゲームへの参加やリモートでのやり取り、お手紙など）	・教師と一緒に情報機器を活用して、他校の生徒との交流に参加しようとしている。
		平和月間について	・戦争の様子について知り、平和の大切さ、今生きていることの喜びについて知る。	・戦争に関する本や紙芝居の読み聞かせや動画鑑賞	・本や紙芝居の読み聞かせ、動画鑑賞に参加しようとしている。
		那覇特祭に向けて	・自分の役割を知り、教師や友達と一緒に練習に参加することができる。	・期日や場所を知る ・活動内容を教師と一緒に決め、練習する ・本番での活動 ・発表動画での振り返り	・教師と一緒に活動に参加しようとしている。 ・保護者と一緒に活動に参加しようとしている。
		卒業生を送る会	・卒業する3年生の門出を教師や友達と一緒に祝うことができる。	・先輩への贈る言葉 ・レク	・教師と一緒に会に参加し、先輩の卒業をお祝いしようとしている
		儀式行事	・学期や年間の行事を知り、目標を新たににする	・入学式、始業式、終業式、卒業式	・学期や年間の行事について知り、目標を確認したり、季節の節目を感じようとしている。
留意点 引継ぎ等					